

四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるかどうか？



例会場：厚木アーバンホテル

例会日：毎週金曜日 12:30～13:30

事務局：厚木市栄町1-16-15 厚木商工会議所2階

厚木県央ロータリークラブ今報

<http://www.ken-ou-rotary.gr.jp/> e-mail : info@ken-ou-rotary.gr.jp TEL : 046-222-5811 Fax : 046-222-5821



2019-20年度R I テーマ
「ロータリーは世界をつなぐ」

2019-20年度厚木県央RC テーマ
「奉仕を実践しロータリアンとしての喜びを！」

会長 井 寛明 副会長 森 正章 幹事 川名貴之

第1016回例会(2020年6月19日)

■点鐘 …井 寛明会長

■斉唱 …我等の生業

■ゲスト紹介



FC厚木DREAMS 安藤貴純様

■会長報告

◎ガバナー事務所 より

・世界難民の日 配信型音楽・映画イベント

「UNHCR WILL2LIVEムーブメント2020」ご案内

◎公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 より

・ハイライトよねやま VOL.243

■スマイル

井 寛明会長・川名貴之幹事

本日はこの一年を振り返る年度総括です。会員の皆様におかれましては、この一年どのようなロータリーライフだったでしょうか。良い流れの中で高畑年度にバトンを託していきたいと思っております。

佐藤拓也君

自粛期間中に髪の毛が伸びました。そろそろ散髪に行きたい。

春日清則君

春日ゆう子です。誕生日の祝いありがとうございます。プライベートでもよろしくおねがいします。

能勢健一様

誕生日お祝いありがとうございます。1年ハリキッテ過ごします。

松本 豊君

先日ユーチューブを見ていたら、江川卓投手の高3年夏の柳川商戦がアップされていました。私が中学1年の時でしたが、今見ても物スゴイ豪速球です。その後松坂をみたのですが、大人と子供位差があります。高校野球ファンの方一回みたらいいですよ！

武藤元秀君・神崎 進君・山口昌興君・高畑幸夫君

守屋孝則君・森 正章君・伊藤 一君・和田貴樹君

難波真奈美君・北村正敏君・森 志朗君・新川 勉君

松澤修身君・山田幹男君

スマイルBOX

■今日のお花



ひまわり(北アメリカ)

花言葉(崇拜・愛慕)

例会「年度総括」

担当：会長・幹事



会員組織委員会 伊藤一委員長

ロータリークラブに入会し初めての委員長だった。今年の方針は「会員相互の和と絆を紡ぐ」をスローガンに会員同士のコミュニケーションを密にし、メンバーが一丸となって奉仕を実践しロータリアンとしての喜びを感じられるような例会を目指す。何より親睦が大切。として親睦と移動例会を中心にやってきた。活動内容として会員増強の2名は出来なかった。スマイルの前年比110%以上はコロナがなければできたと思う。会員のコミュニケーションの拡大と移動例会、夜間例会を合わせ4回の実施は出来たと思う。



クラブ管理運営委員会 佐藤拓也委員長

第987回例会 7月12日 大谷PGをお迎えしてロータリーはなぜ点鐘するのだろうか等、基本的なことを交え例会の重要性、なぜ出席は義務なのか等の卓話例会を行った。第1009回例会 1月24日 マイロータリーについて地区からの卓話例会 座間ロータリークラブ所属 講師 細川康治氏 地区クラブ管理運営委員会 副委員長 を行った。内規の変更を提案した。新会員セミナーをロータリー事務局にて18:30～開催した。講師は土屋義行 元会長と立脇孝二 元会長。対象者は入会3年未満の会員6名。



公共イメージ委員会 能勢健一委員長

何かクラブに変化を持たせたかった。例えばデジタルの広報やロータリーの友への掲載等。お休みしていたフェイスブックを復活させました。ロータリーの友は今年度、柔道大会とエンドポリオの奉仕活動が掲載されました。エンドポリオも例会で内容と結果を検証することが出来ました。



奉仕プロジェクト委員会 和田貴樹委員長

青少年奉仕、国際奉仕、社会奉仕の3つの奉仕に目を向けて活動した。青少年奉仕はFC厚木ドリームスから卓話をいただき、寄付をすることができた。国際奉仕に関していえば自分はコロナの影響で行けなかったが、井会長ら一緒に行ってくれたメンバーが功績を残してくれた。補助金セミナーを受講し補助金申請をして配分が決まった。社会奉仕は公開例会にしてシルバードライビングスクールを計画していた。広報にも出してPRはしていたが、コロナの影響の為、中止せざるを得なかった。とても残念だった。



職業奉仕委員会 三竹厚行委員長

外部の講師を招いて宅をさせていただくことや米山、財団の寄付を募ることをメインに活動した。八洲学園理事 和田みゆき氏、米山奨学生 シンドラシリ・カズミランティガー氏、補助金配分・VTT委員会委員長 中村眞英氏、(株)いかす 代表取締役 白土卓志氏を招いて卓話をさせていただいた。厚木県央が受け入れしている米山奨学生 劉 夢亭さんの卓話は何度も日延べをしてしまったが、何とか今月に実現できた。



会計 新川勉会員

会計をずっと担当している。お金を預かっている部署なのでぼちぼち交代したいと思っている。ただ会計は委員長にならなくていいのがよかった。



難波真奈美SAA

立脇孝二福SAAと井上良一福SAAの3人で担当した。スローガンは例会場では、ロータリアンとしての気品と風紀を守り、また、積極的に意見交換出来る活気ある例会の進行に努める。会員の方にはご協力していただき感謝している。私から会員の方をお願いしたいことは欠席の連絡は前日の昼までに知らせて欲しい。例会前日の昼を過ぎた、人数が確定したタイミングで例会時の席次を決めるので、それ以降のドタキャンはドタバタするしお金もかかってしまうのでやめて欲しい。今クラブの雰囲気は非常に良いのでこれを続けていって欲しい。



森 正章副会長

コロナの影響で3か月間の休みは長かったが、年間を通して井会長の思いが理事メンバーに伝わっていたと思う。補助金の配分は今年一番の成果ではないか。今の厚木県央ロータリークラブの雰囲気は非常に良いのでこれを続けて欲しい。



川名貴之幹事

より有意義な例会にしていく。それを全員で参加して作り上げていく。どれほどか分かりませんが、実現出来たのではないかと確信している。それが厚木県央クラブの魅力となり、会員増強に繋がるものと確信している。私は今年度幹事をご拝命していただきまして、色々な会員の皆様の考え方やご意見をお伺いすることができたことは非常に貴重な経験をさせていただいたと感じている。このような流れの中で高畑年度にバトンを託していきたい。高畑次年度会長及び能勢次年度幹事がより魅力ある厚木県央ロータリークラブを作っていくだけのもので確信している。来年度も微力ではございますが少しでも厚木県央ロータリークラブの発展に貢献していきたい。1年間ご指導ご鞭撻本当にありがとうございました。



井 寛明会長

会長としては、3年前に葛籠貫会長から次会長を指名され、安易に返事はしたものの、自分の中では何もプランがなかったので3年間で何ができるか考えた。その年度は奉仕プロジェクトの委員長だったので長年続いていた少年野球を見直してメダルの寄付に変えた。翌年はベテラン会員と新会員がワンチームになれるよう、国際奉仕をやってみようと思決意した。ラオス訪問に際し立協会長を現地へ連れていき、当時の松本SAAや霜島会員と協力してラオスとの同時中継例会を行いクラブにインパクトを与えた。今年は補助金事業を申請し承認された。22年の厚木県央ロータリークラブの歴史の中で、少しは役に立てたのか。この一年間では1000回例会も経験し、個人的には念願だった鏡割りをすることも出来た。コロナの影響はあったがメンバーの支援を受けてラオスへ行けて本当に良かった。後半の肉フェス、公開例会が開催できず残念だったが、自分なりに納得できる1年だった。

■四つのテスト



高畑幸夫君

■ソングリーダー



関原敏文君

■お祝い行事 「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

* 会員誕生日

和田貴樹君 (23日)

能勢健一君 (25日)



■出席報告 <会員 40名、出席対象 40名>

6月5日例会	確定出席率 80.00%	6月19日例会	出席 30名 欠席 10名 出席率 75.00%